



リーダーライター +Wi-Fi ルーター

詳細説明書

W06 シリーズ

INDEX

はじめに	02
安全上のご注意	03
使用上のご注意	05
無線 LAN のセキュリティに関するご注意	06
保証について	
保証規定	07
製品仕様	
スペック	09
各部の名称	10
本体シール	11
第 1 章 リーダーライター	12
リーダーライターとしての使い方	
接続方法	13
使用上のご注意	30
専用アプリについて	
アプリのダウンロード	15
アプリの立ち上げ	17
外部メディアと内部メモリの選択	19
表示ボタンについて	20
ホームボタンについて	21
データのやり取り	26
USB メディアを取り外す	30
検索ボタンについて	31
設定ボタンについて	32
第 2 章 Wi-Fi ルーター	34
Wi-Fi ルーターとしての使い方	
接続方法	35
使用上のご注意	36
スマートフォンのセットアップ	
①iPhone / iPad / iPod Touch の接続	37
②Android の接続	42
パソコンのセットアップ	
①Mac OS X の接続	48
②Windows Vista / 7 の設定	54
③Windows8.1 の設定	62
④Windows10 の設定	70
WPS 接続について	77
接続方法	78

はじめに

このたびは、
本製品をお買い上げいただきまして
ありがとうございます。
本マニュアルをよくお読みになり、
正しくご使用ください。
なお製品のパッケージ・簡単接続ガイド・
Wi-Fi設定情報シートは大切に保管し、
いつでも参照できるようにしてください。
また、管理ソフト(ファームウェア)については、
サポートページをご参照ください。

安全上のご注意

ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- ① 本製品を飛行機や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、使用しないでください。
電波により電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- ① 本製品を心臓ペースメーカーなどの医療機器、高精度な制御や信頼性を必要とする電子機器などの近くでは、使用をおやめください。
- ① ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。火災、感電、故障、事故の原因となります。
- ① 本製品のコネクタ端子および、スロット端子を金属などでショートさせないでください。感電、発熱、発火、故障の原因となります。
- 指定の電圧以外の電源で使用すると、発熱、発火、感電、ケガや故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 本製品を濡らしたり、水没さないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- お手入れの際は必ず、本製品を充電ケーブルと全ての接続機器からはずして、おこなってください。はずさないでお手入れをおこなった場合、感電やケガをすることがあります。
- 使用する前には必ず、各接続部を確認してください。
ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部が変形・破損した場合は、使用をおやめください。ショート、火災の原因になります。
- 分解、改造などを絶対にしないでください。発熱、発火、感電、ケガをすることがあります。改造した場合、電波法に抵触するので絶対におやめください。

- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。
事故や誤飲などの危険性があります。
- ご使用時には必ず、接続する向きをご確認のうえ、ご使用ください。
逆向きに接続されると本体の破損、故障、ショート、火災の原因になります。
- 本製品に金属などを差し込まないでください。
感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。
事故、ケガ、故障の原因になります。
- 雷がなりはじめたら、本製品を全ての接続機器からはずしてご使用を中止してください。
落雷による感電の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しないでください。
ケガや事故の原因になります。
また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。
発熱、発火、故障の原因になります。

注意

人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

- 5℃～35℃の屋内環境でご使用ください。
それ以外の環境でのご使用は、おやめください。
- 極端な温度条件下では保管しないでください。
※-10℃～40℃内の環境下で保管してください。
- 本製品を使用中、多少発熱しますが故障ではありません。本製品や接続対象機器が極端に熱くなったり、異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。
- ①接続対象機器からコネクタをはずす際はコネクタ本体を持っておこなってください。
ケーブルを持って強く引っ張るなどの衝撃を与えると断線、故障の原因になります。

Wi-Fiご使用予定の場合、ご購入前に 下記の条件をご確認ください。

1 ご使用機器が、下記のOSに適合しWi-Fiに対応している。

スマホ、タブレット対応OS : Android : 3.1以降 iOS : 8以降
パソコン対応OS : Windows® : XP/Vista/7/8.1/10 Mac : OS X

2 ご使用場所に、有線でのインターネット環境がある。

※ご自宅以外でご使用の場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。
※接続される機器(モデム)などにより、機器の設定変更が必要な場合があります。

使用上のご注意

- 本製品は、日本国内仕様です。
日本国外の規格などは、取得しておりません。
本製品を日本国外に持ち出す、または日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
- 本書または取扱説明書に記載されていない使い方は、しないでください。
- 本製品に接続した全てのスマートフォン・タブレット・パソコンでの、動作保証はできません。各機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより使用できなくなる場合があります。
- スマートフォン・タブレット・パソコンおよび本製品は精密機器です。
各機器の取扱説明書に記載の注意事項を必ず守ってください。
- 本製品は、品質改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 接続・設定に関するサポートは、行っておりません。本書・取扱説明書または、当社Webサイトの『Wi-Fi製品サポート』ページをご確認ください。
- 本書に記載の社名、製品名などは一般に各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

Wi-Fiルーターでのご注意

- ご自宅以外でご使用の場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。
- 本製品を電気製品やAV機器、OA機器など磁気を帯びているものの近くや電磁波を発生しているところでは使用しないでください。磁気や電気雑音の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。(電子レンジを使用時は、特に影響を受ける場合があります。)
- テレビやラジオなどの近くで使用すると、受信障害の原因になったり、テレビの画像が乱れる場合があります。
- 本製品を使おうとしている場所の近くに他のアクセスポイントが複数存在する場合や、同じチャンネルを使用していると、接続機器が本製品のSSID検索に時間がかかったり、正しく検索できなくなる場合があります。

リーダーライターでのご注意

- 本製品を接続、または取りはずすときには、スマートフォン・タブレットPC・メディア内のデータは、必ずバックアップを取ってください。
※バックアップをしないで、データを消失、破損しましても当社では、その責任を負いかねます。
- USBメモリ・外付HDDを取り外す場合は、アプリおよびファームウェア内の『メディアの取りはずし』ボタンを押してから、取りはずしてください。
- 外付HDDをご使用の場合、外付けHDDの電源が必要です。※外付HDDのフォーマットは、FAT32/NTFSに対応しています。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) 「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- 1) ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- 2) メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 1) 個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩)
- 2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
- 3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん)
- 4) コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する (破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

保証について

保証規定

保証期間/お買い上げ日より **6ヶ月**

必ず、お買い上げ店舗のレシートを本書(本保証規定)と一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品と本書(本保証規定)と販売店のレシートを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。

●保証期間内に、パッケージ台紙(保証規定)・簡単接続ガイド、および本書記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品を無償で修理、または交換します。

また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めますが、接続対象機器の修理以外の補償や、メモリーの破損や消失、ソフトウェアなどの故障、損害に関する補償はいたしません。

※次の場合は保証対象外となります。

- 1) 本製品(修理対象品)とパッケージ台紙(保証規定)およびレシートの提示がおこなわれない場合。
- 2) 安全上の警告・注意に記載した事項をお守りいただけていない場合や、水やペットの尿など液体の浸入の痕跡が認められた場合。
- 3) 個人売買および、オークションなどでご購入した場合。
- 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
- 5) お客様がご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。

- 本製品を使用し、情報漏えいなどセキュリティ上の問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に関する補償はいたしません。
 - 本保証書は日本国内のみ有効です(This warranty is valid only in Japan)。
 - 本製品の使用は日本国内に限ります。本製品のWi-Fi(無線LAN)ルーター機能は、日本の電波法に準拠し、認証を取得しております。海外に持ち込まれますと、現地の定める法令に反する場合があります。当社は海外でのご使用に関する対応、補償はいたしかねます。
 - ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。
なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。
- サポートについて
当社では、接続・設定に関するサポートは行っておりません。
付属の簡単接続ガイド・本書、またはご使用を予定している接続機器の取扱説明書をご確認ください。

製品仕様

スペック

基本仕様

本体サイズ 約W52×H66×D26mm

本体質量 約36g

入力定格 5V/0.5A

材質 本体ケース/PC+ABS

無線部 (Wi-Fi)

無線規格 IEEE 802.11n/11g/11b

周波数帯域 2.4GHz Band(2.4-2.4835GHz)

チャンネル 1-13ch

伝送方式 OFDM(直交周波数分割多重)方式
DS-SS(スペクトラム直接拡散)方式

伝送速度 11n:最大150Mbps(HT20/40)※初期値はHT20です。

11g:最大54Mbps

11b:最大11Mbps

アンテナ 内蔵アンテナ送信x1、受信x1

送信出力 11b:12dBm・11g:12dBm・11n:12dBm(HT40)/12dBm(HT20)

受信感度 54Mbps:-68dBm@10%PER 11Mbps:-81dBm@8%PER

セキュリティ SSID / WPA-PSK(TKIP,AES) / WPA2-PSK(TKIP,AES) /
WPA2mixed(TKIP,AES) / WPS(プッシュボタン)

有線部 (WAN)

有線規格 100BASE-TX/10BASE-T(Auto MDI/MDI-X対応)

伝送速度 100Mbps/10Mbps

コネクタ RJ-45x1ポート

通信方式 全二重・半二重方式対応

ルーターおよびその他の仕様

接続モード APモード / ルーターモード / リピーターモード

Management Upgrade Firmware, Time Zone Settings,
Save/Reload Settings, Password, Reboot

対応プロトコル TCP/IP(IPv4)

WAN接続方式 IPアドレス自動取得 / 固定IPアドレス接続

LAN接続方式 DHCPサーバー(ルーターモード) / 固定IPアドレス(手動設定)

USBストレージの仕様

USB規格 USB2.0(480Mbps)

対応Storage USBメモリ:最大64GB(FAT32/exFAT) HDD:最大2TB(FAT32/NTFS)

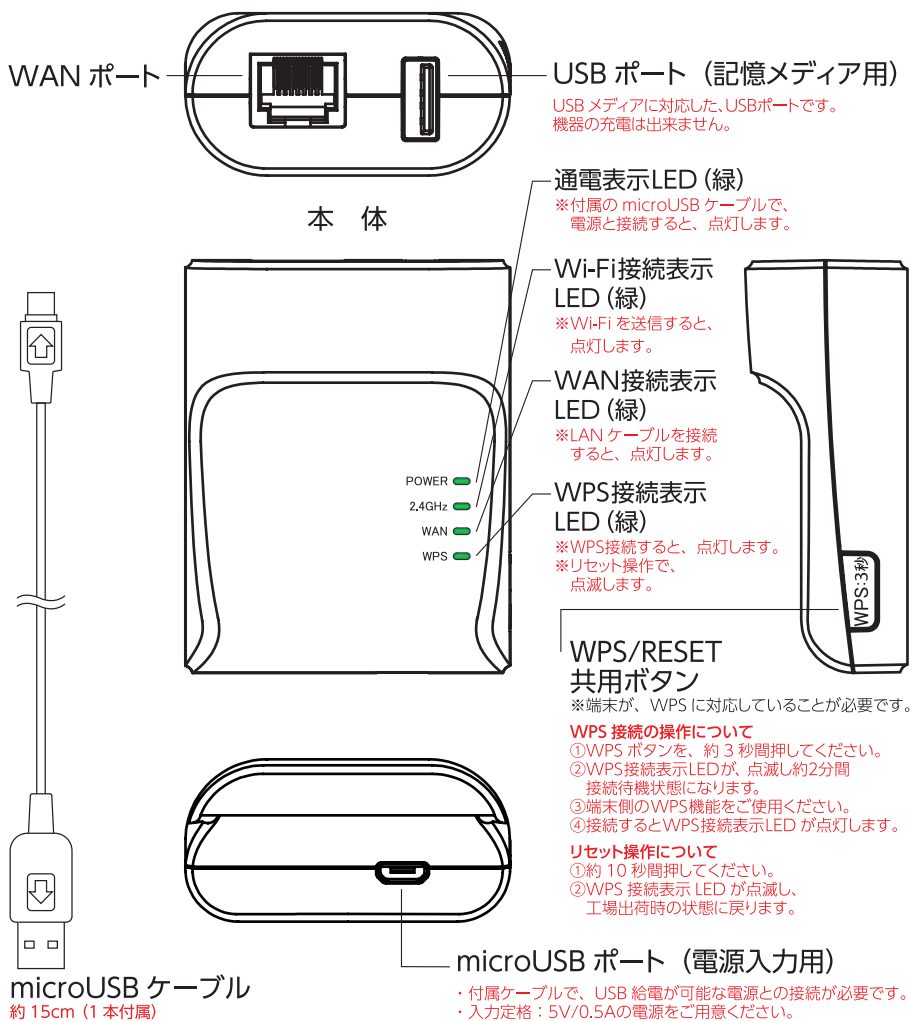
対応OS Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 SP1 / Vista SP2(64bit/32bit) / XP SP3,
Mac OSX, iOS8以降, Android4.4以降

media format MP4, MOV, M4V / MP3, M4A, WAV, AIFF /

JPG, TIF, GIF, BMP, PNG / Text, Excel, Word, PowerPoint, PDF

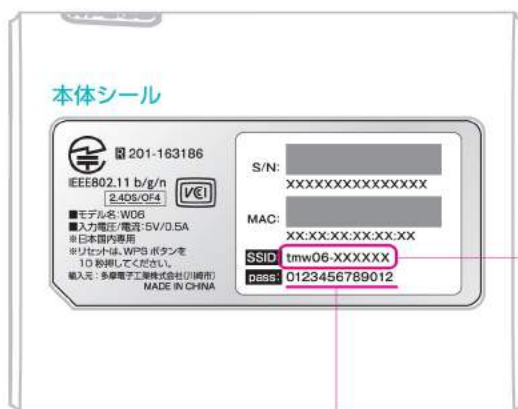
※OSにより、対応フォーマットが異なります。

各部の名称



本体シール

- 重要な情報ですので、大切にお取り扱いください。



初期設定 (個別 ID)

※定期的に変更をお勧めいたします。

初期設定 (共通パスワード)

※定期的に変更をお勧めいたします。

- ❗ **SSID** (ユーザー ID) と **pass** (パスワード: 0123456789012 《共通》) の管理は、当社では行っておりません。
本体シールは、**SSID** と **pass** の変更時に必要です。
また、初期化した場合には、この **SSID** と **pass(0123456789012 《共通》)** に戻りますので、大切にお取り扱いください。
お客様自身の管理において、定期的に **SSID** と **pass** の変更をお勧めします。
当社ウェブサイトの管理ソフトの設定を参照してください。

第 1 章

- リーダーライター -

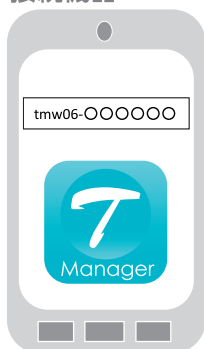
リーダーライター
としての使い方

専用アプリ
について

リーダーライターとしての使い方

接続方法

接続機器



※ここでのWi-Fi接続は、
本製品と接続機器のみの通信になります。
インターネットの接続ではありません。
※インターネットにも接続したい場合は、
LANケーブルを接続してください。

本製品にUSBメディアは
付属されておりません。
別途ご用意ください。

1 USBメディアを
接続します。

3

接続機器の
Wi-Fi 設定画面より、
本製品の SSID を
選択し、パスワードを
打ち込みます。
Wi-Fi に接続したら、
専用アプリを立ち
上げて準備完了。

本製品を使用する場
合、給電を開始して
からWi-Fiの立ち上
げまで約40秒かか
ります。
Wi-Fi接続表示LED
(緑)の点灯まで、
少しお待ちください。



Wi-Fi接続中は、
通電表示LED(緑)・
Wi-Fi接続表示LED(緑)・
が点灯します。
(LANケーブルを
接続すれば、
WAN接続表示LED(緑)
も点灯します。)

2

microUSB ポートに
microUSB ケーブルを
接続して、給電開始。

※microUSBケーブル
(15cm)付属。

microUSBコネクタの
接続方向を間違えないでください
microUSBプラグと本製品の
microUSB電源ポートのピン配列や
形状をよく見て、正しい向きで接続
してください。
万一、誤った向きで接続され、それに
起因する故障、トラブルが生じても、
当社では責任を負いかねます。

給電可能なUSBポートに接続します。
持ち運びできる、電池交換式充電器や
リチウム充電器などご利用いただけます。
※使用中に給電が停止しないよう、ご注意ください。

使用上のご注意

- 本製品は、日本国内仕様です。
日本国外の規格などは、取得していません。
本製品を日本国外に持ち出す、または日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
- 本書または取扱説明書に記載されていない使い方は、しないでください。
- 接続機器の電源ONは、全ての接続作業を終えてからおこなってください。
- 当社では、全ての接続機器の動作確認はしておりません。
本製品に接続した全ての接続機器での、動作保証はできません。
各機器の取扱説明書をご確認ください。
- 電源ボタンを長押しして初期画面が立ち上がらないほど電池を消費した接続機器には充電できない場合があります。
※各機器の電池切れを待たず、早めに充電してください。
- 機器に登録した各種メモリーは必ず控えをとってからご使用ください。
- 本製品からUSBメディアを取りはずす場合、アプリの取り外し操作を行ってから、取り外してください。
- 本製品のmicroUSBポート(電源入力用)は、接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより使用できなくなる場合があります。
- スマートフォン・タブレットおよび本製品は精密機器です。
各機器の取扱説明書に記載の注意事項を必ず守ってください。
- 本製品は、品質改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 接続・設定に関するサポートは、行っておりません。本書、または接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- 本書に記載の社名、製品名などは一般に各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。
燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。
- 製品裏面の本体シールは、当社では管理していません。再発行できません。
- 当社では、SSID(ユーザーID)とpass(初期共通パスワード)の管理はしておりません。
- お客様自身の管理において、定期的にSSIDとpassの変更をお勧めします。

! ご使用後は必ず、
全ての接続箇所を取りはずし、
安全な場所に保管してください。

専用アプリについて

アプリのダウンロード

ここでは、スマートフォンで『リーダーライター』機能をお使いになる場合に必要な専用アプリ『T-Manager』の入手方法・使い方を説明いたします。

専用アプリ『T-Manager』は、iPhone用は【App Store】・Android用は【Google Play】から、無料で入手できます。アプリ内課金は、ありません。

電波干渉を避けるため、Bluetooth機能などを切っておくことをお勧めします。

1 『ホーム画面』から【App Store】【Google Play】アイコンをタップします。



●ここでは、iPhoneのホーム画面を例にしておりますが、Androidの場合、機種によりホーム画面が異なります。

2 iPhoneなら『App Store』から【T-Manager】と検索して【入手】をタップします。



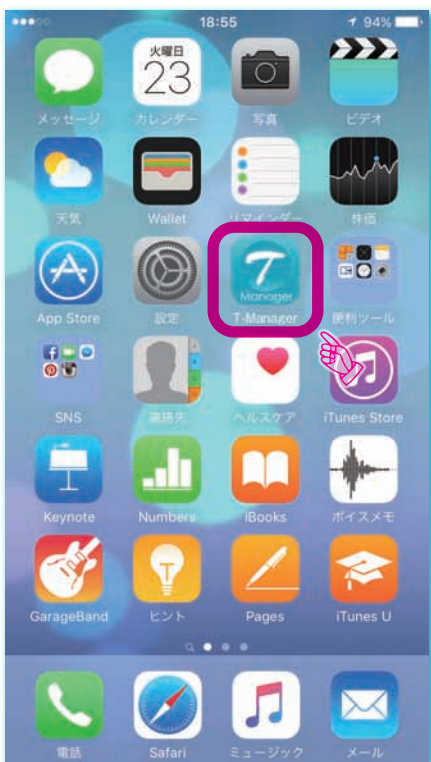
Androidなら『Google Play』から【T-Manager】と検索して【インストール】をタップします。



- 「T-Manager」は、無料です。また、アプリ内課金はありません。
- インストールが完了するとホーム画面にアイコンが表示されます。

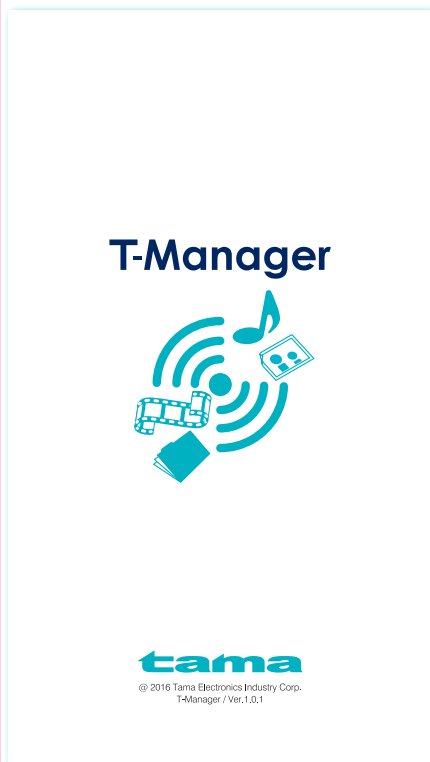
アプリの立ち上げ

- 1** 『ホーム画面』から【App Store】【Google Play】アイコンをタップしアプリを立ち上げます。



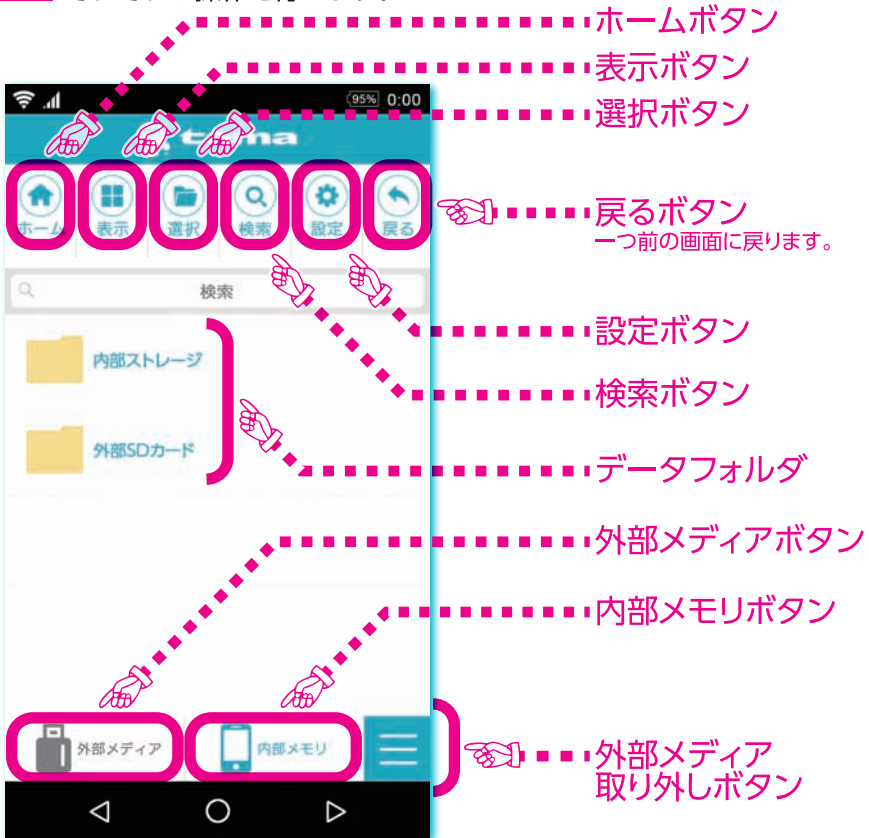
- お客様の任意設定により『App Store』『Google Play』アイコンの位置や順番は変わります。
- 本体のWi-Fi接続LED(緑)の点灯をご確認の上、ご使用ください。

- 2** 『TOP画面』が表示されて、しばらくして、操作画面が表示されます。



- 『TOP画面』から自動的に操作画面に移行します。

3 『操作画面』のメニューボタンをタップして、それぞれの操作を行います。

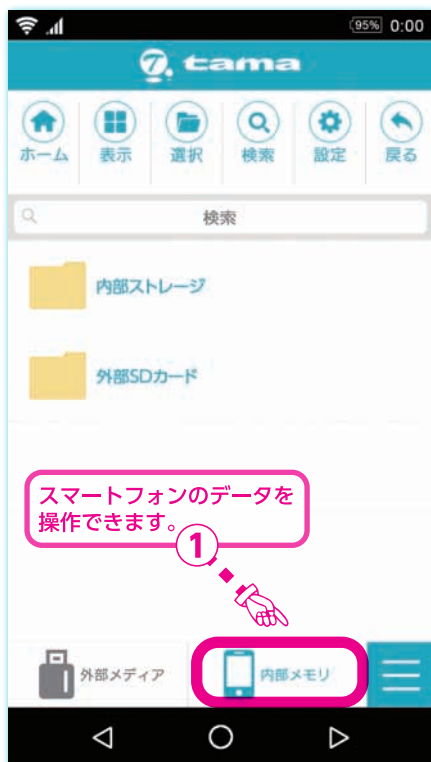


●機種・アプリのバージョン・iOSとAndroidにより、画面や表記が多少変わる場合があります。

外部メディアと内部メモリの選択

スマホデータと USB メディアの操作切替

- 1** ①【内部メモリ】ボタンと②【外部メディア】ボタンを切り替えることにより、『USB メディア』と『スマートフォン』の操作を行います。



- 本体のWi-Fi接続LED (緑) の点灯をご確認の上、ご使用ください。

表示ボタンについて

表示ボタンについて

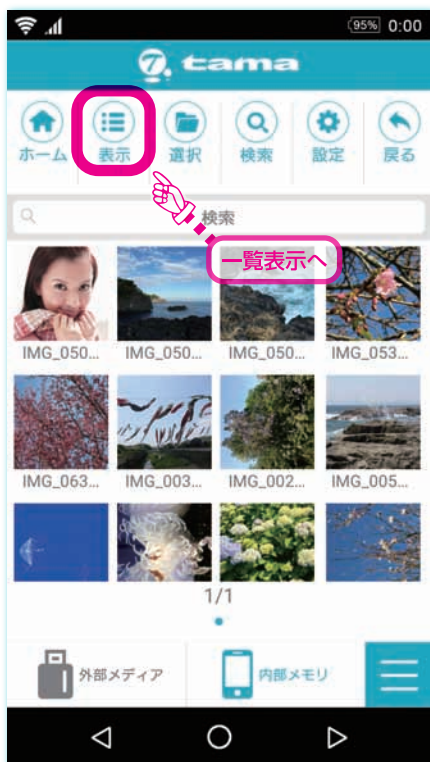
データの表示方法

1 **【表示】** ボタンをタップすることにより、**①一覧表示**と**②サムネイル表示**を切り替えることができます。

①一覧表示



②サムネイル表示

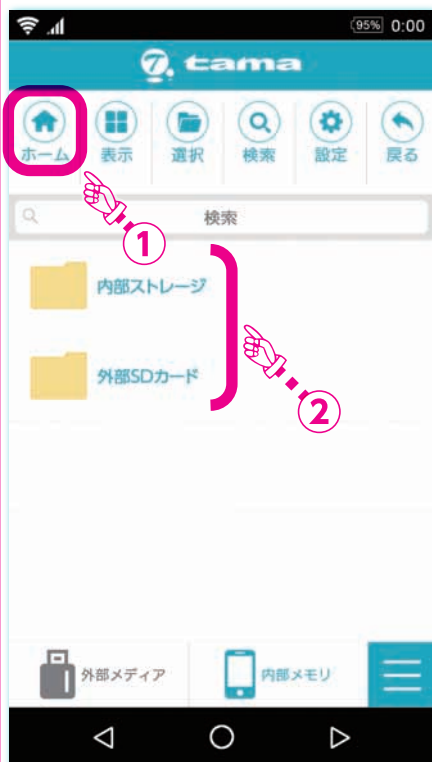


●「T-Manager」の立ち上げ時は、【一覧表示】モードになっております。

ホームボタンについて

データの再生

- 1** ①【ホーム】ボタンをタップし、
②【フォルダ】アイコンをタップ
します。



- アプリの立ち上がり時は、この**ホーム画面**が表示されます。
- 「フォルダ」アイコンの表示は、接続機器により変わります。

- 2** ②【フォルダ】アイコンを開き、
③【データ】アイコンが表示さ
れます。



- 「データ」アイコンは、写真データ以外はアイコンを写真で表示できません。

写真データのプレビュー

- 3** 写真の【データ】アイコンをタップすると、
【プレビュー画面】が表示されます。



●表示写真のサイズにより、天地左右が少しカットされて表示される場合があります。
元データ自体は、カットされません。

4 **【送信】** ボタンをタップすると、
表示中の写真をEメールやSNSに
アップすることができます。



👉 ■ ■ ■ メールで送る

👉 ■ ■ ■ スマホ内に保存する

👉 ■ ■ ■ 他のスマホアプリで開く

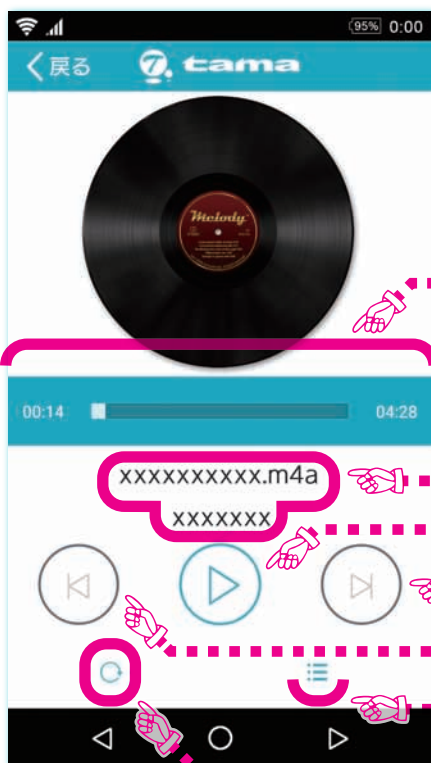
👉 ■ ■ ■ Twitterにアップする

👉 ■ ■ ■ Facebookにアップする

●機種により、LANケーブルを接続していないと
送信できない場合があります。

音楽データの再生

- 5** 音楽の【データ】アイコンをタップすると、
【ミュージックプレイヤー画面】が表示されます。



再生位置を表示し、
バーを動かして
再生位置を移動できる。

xxxxxxxxxxx.m4a

xxxxxxx

曲名とアルバム名

再生 / 一時停止ボタン

スキップボタン：送り

スキップボタン：戻り

プレイリストボタン

リピートボタン (タップで切替)



全曲再生



一曲再生



ランダム再生

●音量調節は、スマホの音量調節で行ってください。

6 【プレイリスト】 ボタンをタップすると、
【プレイリスト】画面が表示されます。



プレイ中の音楽を表示。
リストをタップすれば、
選局もできます。

プレイリストを閉じます。

●【プレイリスト】で選局された音楽は、
自動的に再生されます。

データのやり取り

データをコピーする

- 1** ①コピーしたいデータが入っている方を選択します。
②【選択】ボタンをタップし、操作画面を表示します。



- 2** 【操作画面】が開いたら、
③コピーしたいデータが入っているフォルダを開きます。



●

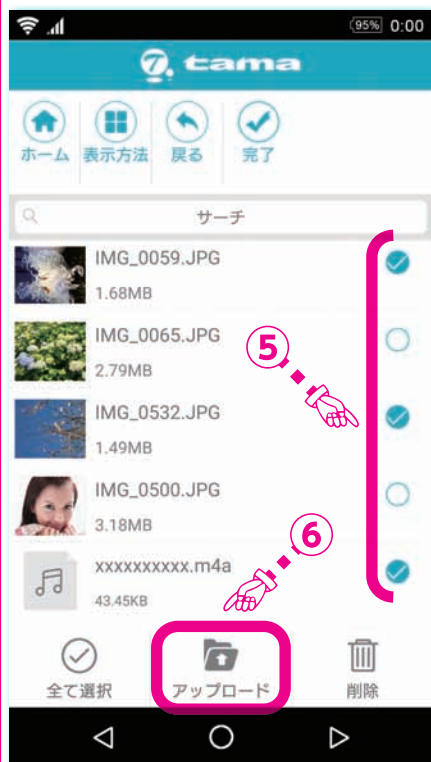
- スマホ内のデータフォルダ名は、スマホにより変わる場合があります。

- 3** データが表示されたら、
④コピーしたいデータの
右にある○をタップします。



- フォルダが違えば【戻る】ボタンで、一階層戻り、正しいフォルダを開いてください。

- 4** **⑤**右にある○にチェックが
付いたことを確認して、
⑥【アップロード】ボタンをタッ
プします。



- 【データ】アイコンは、写真データ以外は、アイコンを写真で表示できません。

- 5** 保存先フォルダを選び、⑦【確定】ボタンをタップします。フォルダを作る場合は、⑧【新しいフォルダを作る】ボタンをタップします。



●新しいフォルダフォルダを作る場合、どこに作るかを覚えておいてください。

- 6** ⑨フォルダ名を入力して⑩【確定】をタップしたら、⑤に戻りますので、新しく作成したフォルダに行き⑦【確定】をタップします。



●⑨新しいフォルダ名をタップするとカーソルとキーボードが表示されます。
●キーボードは、スマホによって変わります。

- 7** ファイル転送リストから**完了したファイル**にデータが移っていきます。ダウンロードを止めたい場合は、**11** **【削除】** をタップします。



- ダウンロード状況は、ファイル転送バーとパーセンテージで、表示します。
- 完了したファイル**に移動したデータは、ここでは削除できません。

- 8** ファイルの転送が完了したら、**12** **【戻る】** から**2**に戻り、終了してコピー完了です。



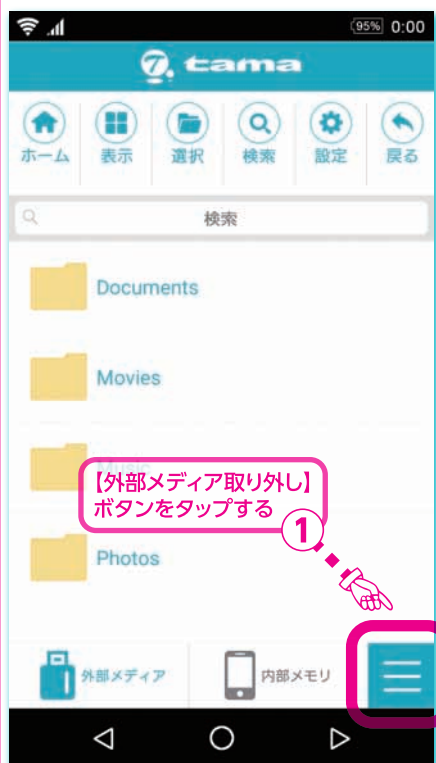
- 次の操作で、情報が混乱する場合がありますので、転送完了後は、**【クリア】** ボタンで、完了したファイルの一覧を削除することをお勧めします。

USBメディアを取り外す場合

外部メディアを取り外す場合

- この操作をしないまま取り外したり、USBメディアのデータを使用途中で取り外した場合、USBメディアやデータなどを壊す一因になりますのでおやめください。

- 1** 本製品に接続されたUSBメディアを、取りはずす場合は、まず①**【外部メディア取り外し】**ボタンをタップします。



- 2** 表示された②**【外部メディアを取り外す】**をタップしたら、本製品に接続した**USBメディア**を取りはずしてください。



検索ボタンについて

データの検索

- 1** ①【検索】ボタンをタップすると、
②【検索】覧を、表示したり隠したりできます。



- 2** ②【検索】覧に
データのファイル名および
ファイル名の一部を入力すると
データ一覧が表示されます。



- ②【検索】覧をタップすると
カーソルとキーボードが、表示されます。
- キーボードは、スマホによって変わります。

設定ボタンについて

機器名とパスワードの変更

1 ①【設定】ボタンをタップします。



2 T-Manager設定画面が開きます。

②【機器名】と③【パスワード】をタップすると変更できます。



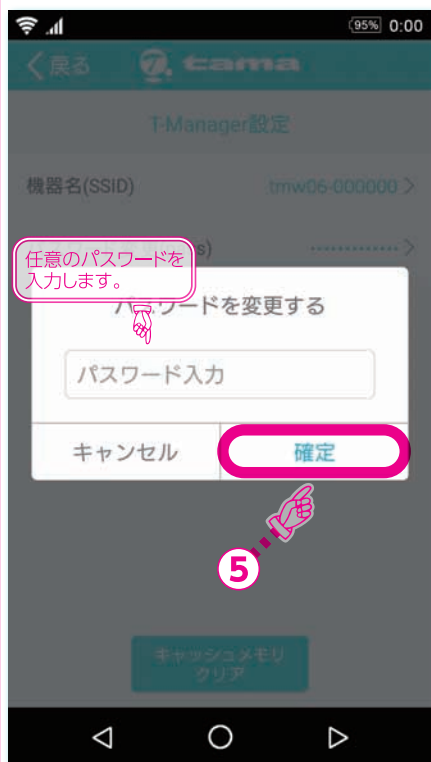
●【パスワード】は、ブラインドされています。

- 3** ②【機器名】をタップすると設定画面が表示されますので、**任意の名前**を入力して、④【確定】をタップしてください。



●機器名を設定後、新しい名前前でWi-Fiを再接続してください。

- 4** ③【パスワード】をタップすると変更画面が表示されますので、**任意のパスワード**を入力して、⑤【確定】をタップしてください。



●パスワードを変更後、新しいパスワードでWi-Fiを再設定してください。

第 2 章

- Wi-Fi ルーター -

Wi-Fi ルーター
としての使い方

スマートフォンの
セットアップ

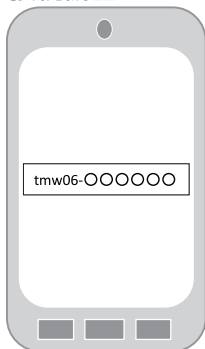
パソコンの
セットアップ

WPS 接続
について

Wi-Fi ルーターとしての使い方

接続方法

接続機器



1 本製品のWANポートにLANケーブルを接続します。

各機器に対応のLANケーブル

※本製品にLANケーブルは付属されていません。接続する機器に合わせて別途ご用意ください。

ご使用場所のWANポートにLANケーブルを接続します。



3

接続機器のWi-Fi設定画面より、本製品のSSIDを選択し、パスワードを打ち込めば、Wi-Fiに接続OK!

本製品を使用する場合、給電を開始してからWi-Fi構築まで約40秒かかります。Wi-Fi接続表示LED(緑)の点灯まで、少しお待ちください。



Wi-Fi接続中は、通電表示LED(緑)・Wi-Fi接続表示LED(緑)・WAN接続表示LED(緑)が点灯します。

microUSBコネクタの接続方向を間違えないでください。microUSBプラグと本製品のmicroUSBポートのピン配列や形状をよく見て、正しい向きで接続してください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

2 USB電源ポートに接続します。



使用上のご注意

- 本製品は、日本国内仕様です。
日本国外の規格などは、取得しておりません。
本製品を日本国外に持ち出す、または日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載されていない使い方は、しないでください。
- 本製品に接続した全てのスマートフォン・タブレット・パソコンでの、動作保証はできません。各機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより使用できなくなる場合があります。
- スマートフォン・タブレット・パソコンおよび本製品は精密機器です。
各機器の取扱説明書に記載の注意事項を必ず守ってください。
- 本製品は、品質改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品を電気製品やAV機器、OA機器など磁気を帯びているものの近くや電磁波を発生しているところでは使用しないでください。
磁気や電気雑音の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。
(電子レンジを使用時は、特に影響を受ける場合があります。)
- テレビやラジオなどの近くで使用すると、受信障害の原因になったり、テレビの画像が乱れる場合があります。
- 本製品を使おうとしている場所の近くに他のアクセスポイントが複数存在する場合や、同じチャンネルを使用していると、接続機器が本製品のSSID検索に時間がかかったり、正しく検索できなくなる場合があります。
- 接続・設定に関するサポートは、行っておりません。本書、または接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- 本書に記載の社名、製品名などは一般に各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。
- ご自宅以外でご使用の場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。
- 製品裏面の本体シールは、当社では管理していないため、再発行できません。
- 当社では、SSID(ユーザーID)とpass(初期共通パスワード)の管理はしておりません。
- お客様自身の管理において、定期的にSSIDとpassの変更をお勧めします。

! ご使用後は必ず、
全ての接続箇所を取りはずし、
安全な場所に保管してください。

※本製品では機器の充電は、できません。

スマートフォンのセットアップ

①iPhone/iPad/iPod Touchの接続

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P00)の中で③のiPhone・iPad・iPod Touchに接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

ここであげる画面は、iPhone6Plus です。
機種により一画面に表示されるアイコンの数が変わります。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

1 『ホーム画面』から**【設定】**をタップします。



●ホーム画面のバックは、設定により変わります。
また、アイコンの位置や順番も変えることができます。

2 『設定』画面から **Wi-Fi** を
タップします。



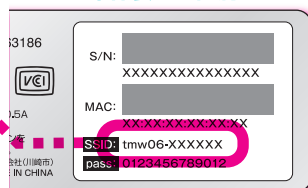
3 『Wi-Fi』画面の右にある
ボタンをタップして、
ON にします。



- 4 『Wi-Fi』画面の下にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の [SSID] をタップします。



■本体裏面の個別シール



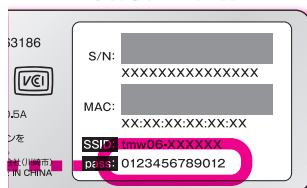
[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- 5** 『パスワード入力』画面が出てきたら、
『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力し、
[接続] をタップします。



■本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- 任意のパスワードに変更した場合、英字は、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

①iPhone/iPad/iPod Touchの接続

- 6** 『Wi-Fi』画面の本製品の【SSID】
が一番上に表示されて、
【チェック】がつけば接続完了です。



②Android の接続

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P00)の中で③のAndroidに接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

ここであげる画面は、架空の画面になります。Android スマートフォンは、各機器により画面表示が異なります。お使いのスマートフォンの取扱説明書でご確認ください。

電波干渉を避けるため、Bluetooth機能などを切っておくことをお勧めします。

1 『ホーム』画面から**【設定】**をタップします。



●Android機器により表示方法が異なりますので、ホーム画面も Android 機器により異なります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

2 『設定』画面から**【ネットワーク】**をタップします。



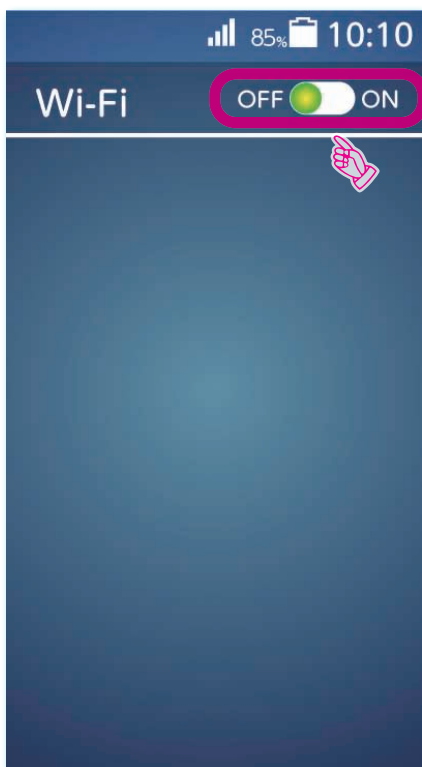
●設定画面・ネットワーク画面は、Android 機器の表示方法により統合されている場合があります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

3 『ネットワーク』画面から**【Wi-Fi】**をタップします。



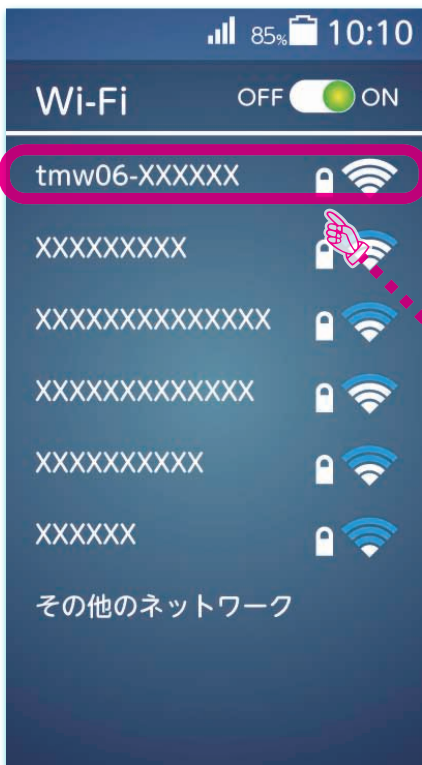
●このネットワーク画面は、Android機器によりいろいろな名前が付いていることがあります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

-
-
- 4** 『Wi-Fi』画面の右にある『ON/OFF』ボタンをタップして**[ON]**にします。

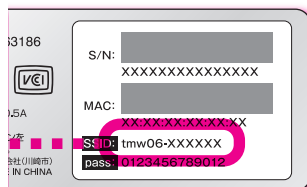


- Wi-Fi画面は、Android機器により異なります。お使いのAndroid機器の取扱説明書でご確認ください。

- 5** 『Wi-Fi』画面の下にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** をタップします。



■本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

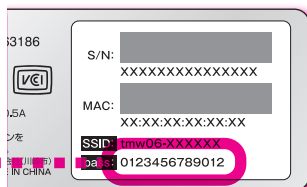
[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト（ファームウェア）で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- Wi-Fi 画面および一覧表示は、Android 機器により異なります。
お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

- 6** 『パスワード入力』画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力します。



■本体裏面の個別シール

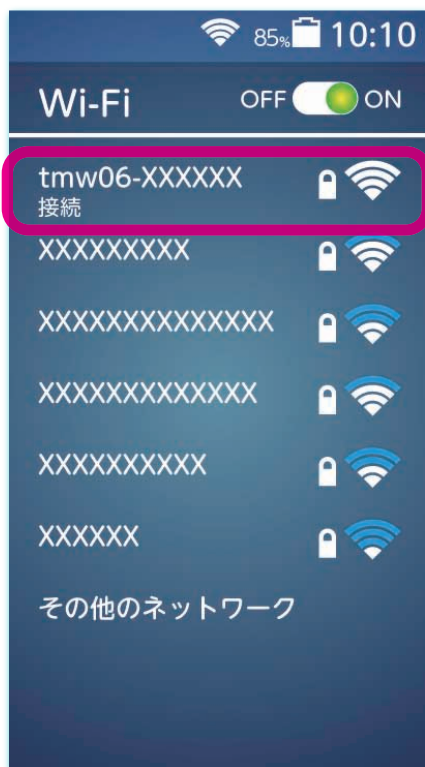


[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- パスワード入力画面は、Android 機器により異なります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。
- 任意のパスワードに変更した場合、英字は、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

- 6** 『Wi-Fi』画面の本製品の **[SSID]** が一番上に表示されて、**[接続]** の表記がつけば接続完了です。



●Wi-Fi の接続表示は、Android 機器により異なります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

パソコンのセットアップ

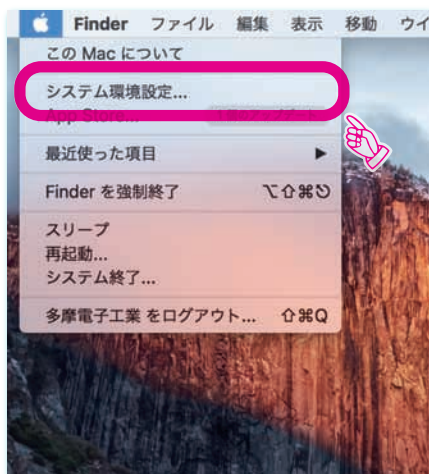
①Mac OS X の接続

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で③のパソコン (Mac OS X) に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

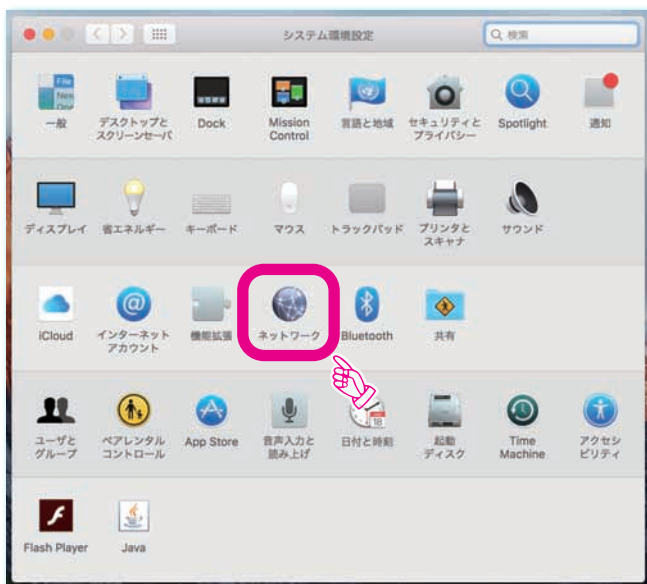
電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

- 1 『ホーム画面』左上にある『Appleマーク』をクリックして出てきた一覧より、**【システム環境設定 ...】**を選択します。



2 『システム環境設定』画面から
【ネットワーク】を選択します。

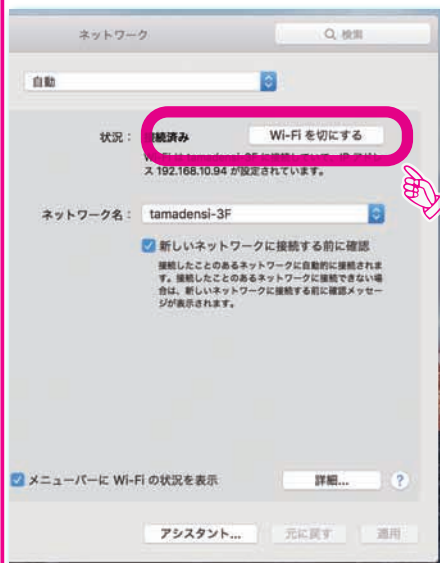


- 3** 『ネットワーク』画面から左の一覧より **Wi-Fi** をクリックします。



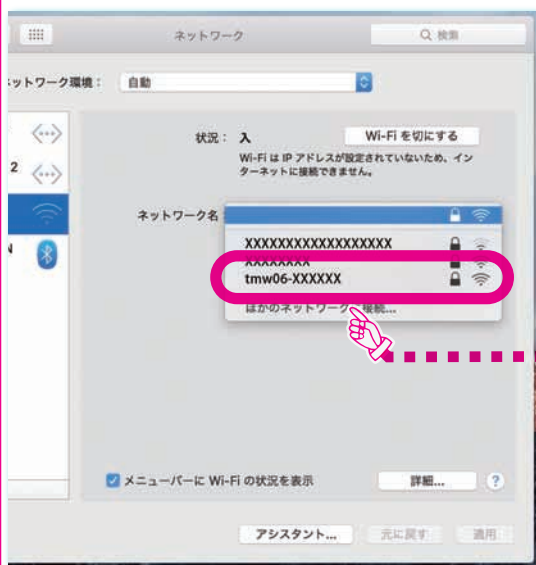
- 左の一覧より Wi-Fi をクリックすると、右側の画面が、上記のように Wi-Fi の設定画面に変わります。

- 4** **Wi-Fi** をクリックしたら右にある『状況』の **Wi-Fi を入にする** ボタンをクリックして『状況』を **入** にします。

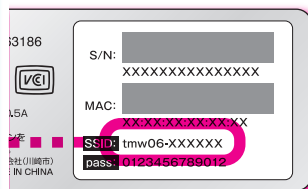


- 状況が **入** になっている場合は、そのまま次の操作に進んでください。

- 5 『ネットワーク名』にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の [SSID] を選択します。



■本体裏面の個別シール



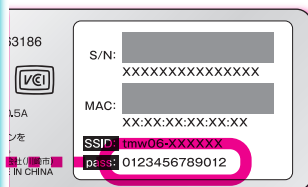
[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

6 『設定』画面から【ネットワーク】をタップします。



■本体裏面の個別シール

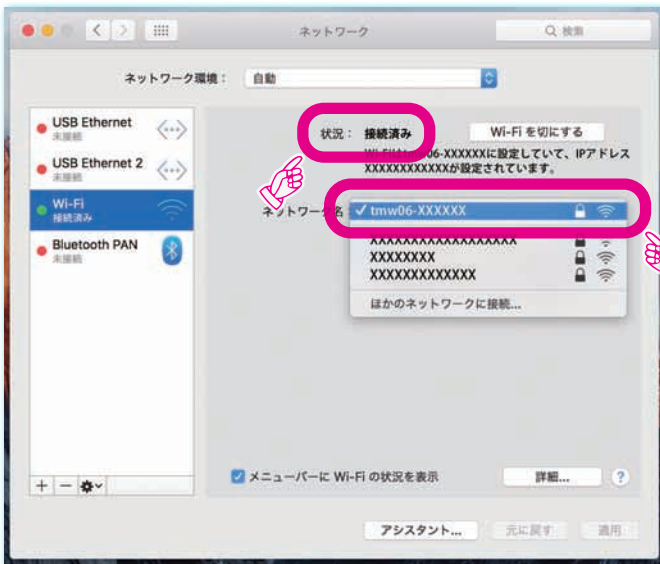


【SSID】は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

【pass】は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト（ファームウェア）で任意の【pass】に変更することを推奨します。

- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

7 『状況』が【**接続済み**】になり、
『ネットワーク名』の本製品【**SSID**】の左に
【**チェック**】がつけば接続完了です。



パソコンのセットアップ

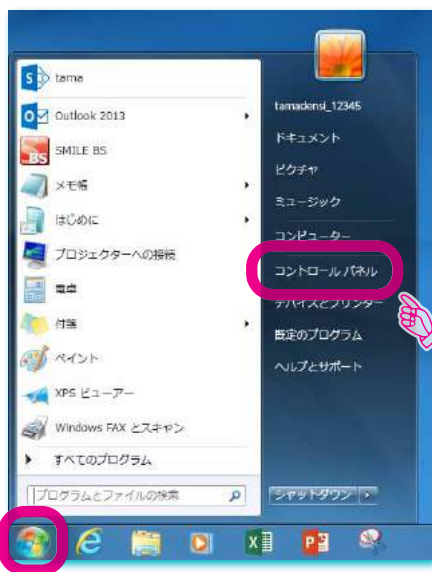
②Windows Vista / 7 の設定

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P19)の中で**③**のパソコン (Windows Vista / 7) に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

- 1 ホーム画面よりツールバーの左にあるスタートボタンを開き、**[コントロールパネル]** をクリックします。

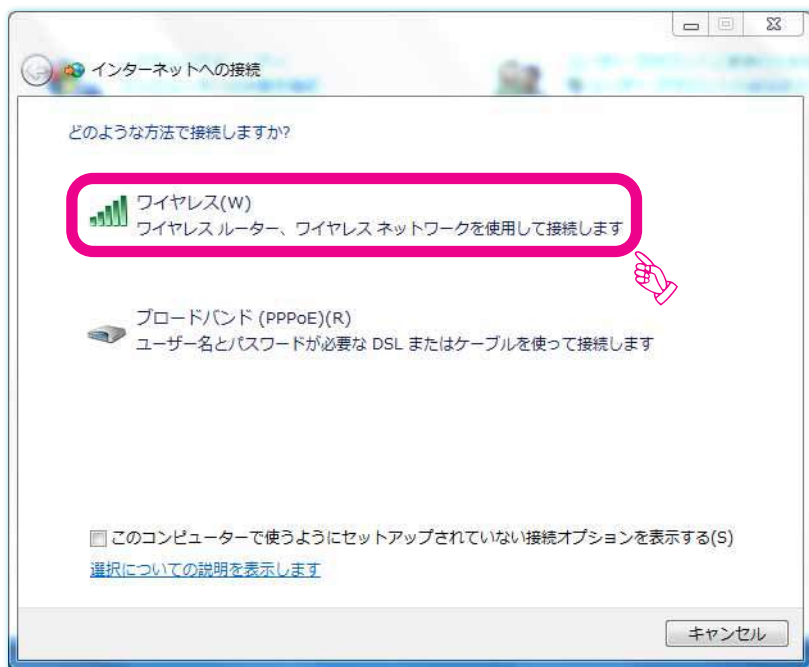


- ツールバーは、ホーム画面の上下左右どちらにも設定できます。

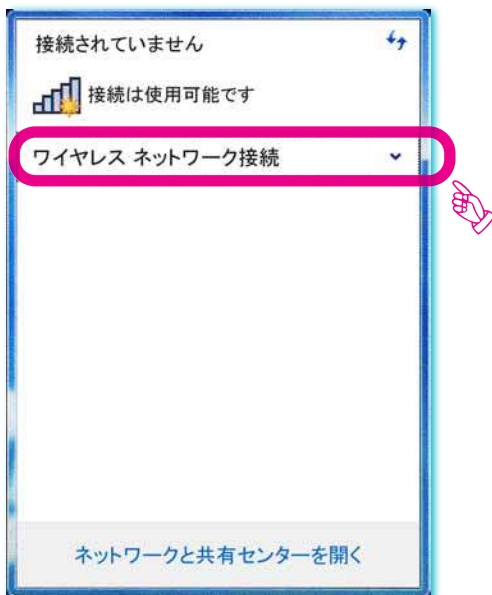
2 コントロールパネル画面から 【インターネットへの接続】をクリックします。



3 インターネットへの接続画面から
[ワイヤレス (W)] をクリックします。

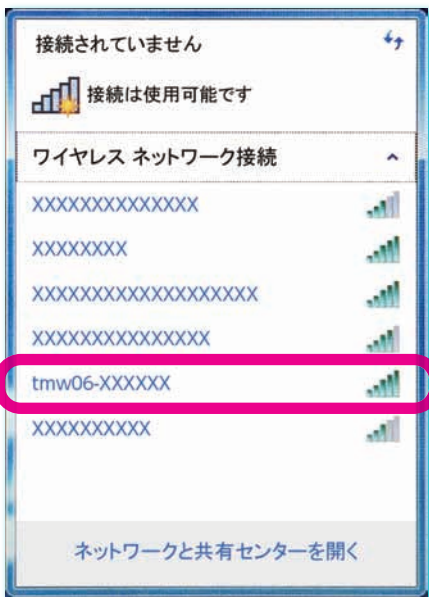


4 開いたワイヤレスネットワーク接続画面の
【ワイヤレスネットワーク接続】をクリックします。

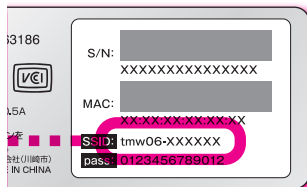


●この画面は、ツールバーにある Wi-Fi アイコンの近くに開きます。

5 ワイヤレスネットワーク接続の下にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** をクリックします。



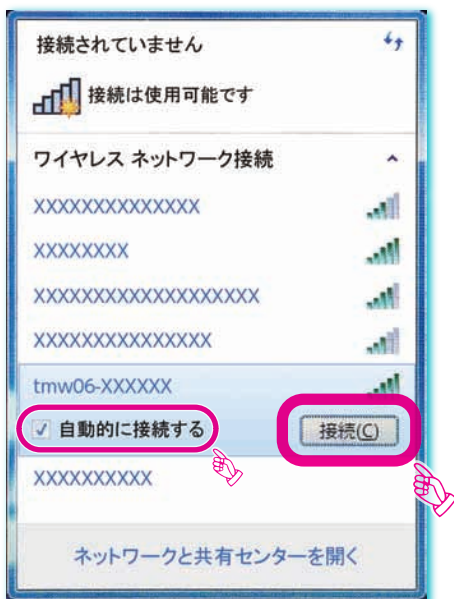
■本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

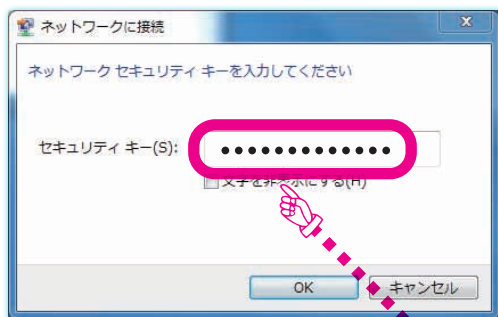
[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト（ファームウェア）で任意の[pass]に変更することを推奨します。

6 選択した **[SSID]** の **[接続 (C)]** ボタンをクリックします。

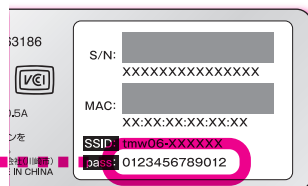


- **[自動的に接続]** にチェックを入れておくと、次から自動的に接続します。

- 7** パスワード入力画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



■本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

- 8** ワイヤレスネットワーク接続の一覧にある本製品の **[SSID]** が **[接続]** になれば接続完了です。



パソコンのセットアップ

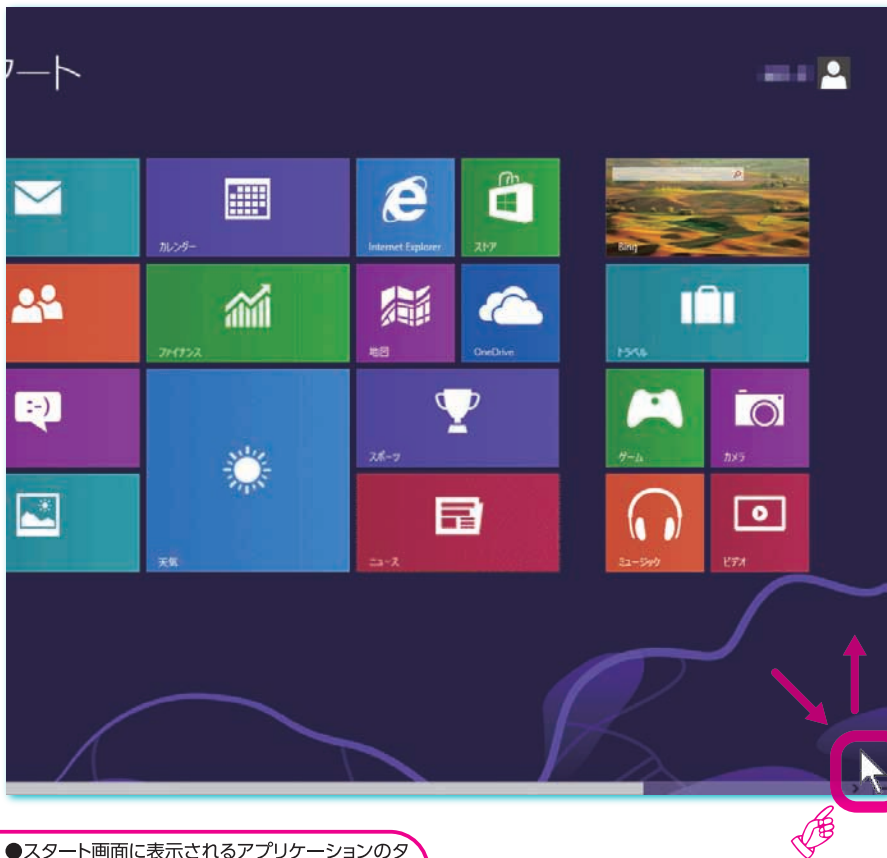
③Windows8.1 の設定

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で**③**のパソコン(Windows8.1)に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

- 1** ホーム画面右下の隅にマウスポインターを移動し、さらに上に移動させます。

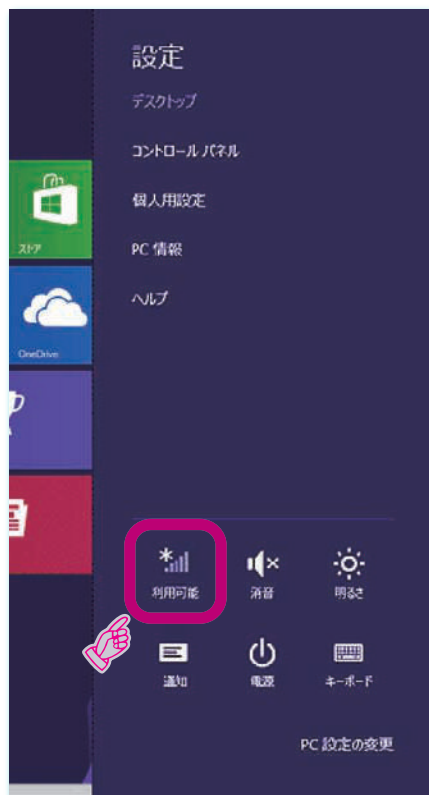


●スタート画面に表示されるアプリケーションのタイトルは、配置や色の変更ができます。

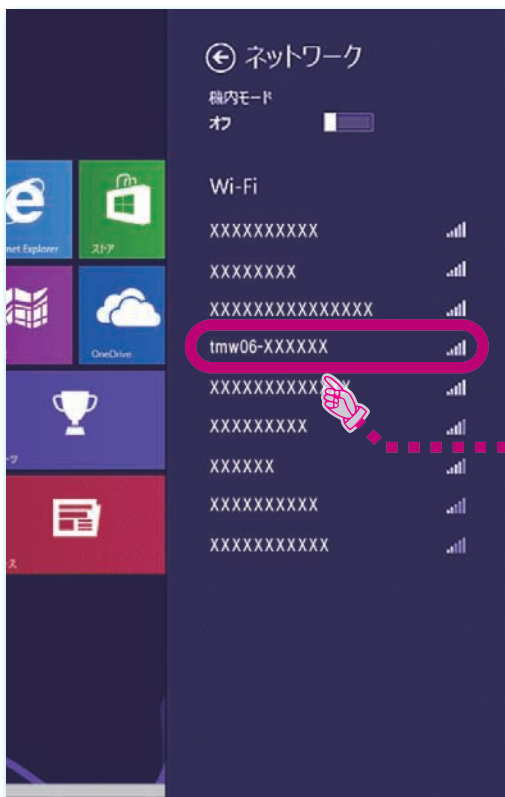
2 チャーム (メニュー画面) が
出たら **【設定】** をクリックします。



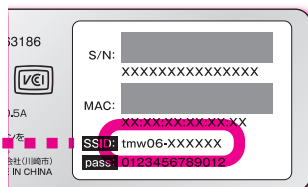
3 設定画面から **【ネットワーク】**
アイコンをクリックします。



4 ネットワーク画面の Wi-Fi 一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** をクリックします。



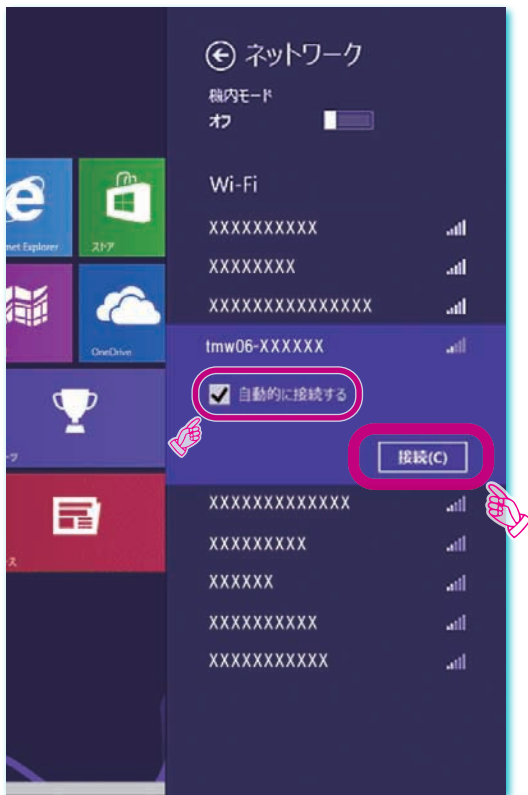
■ 本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

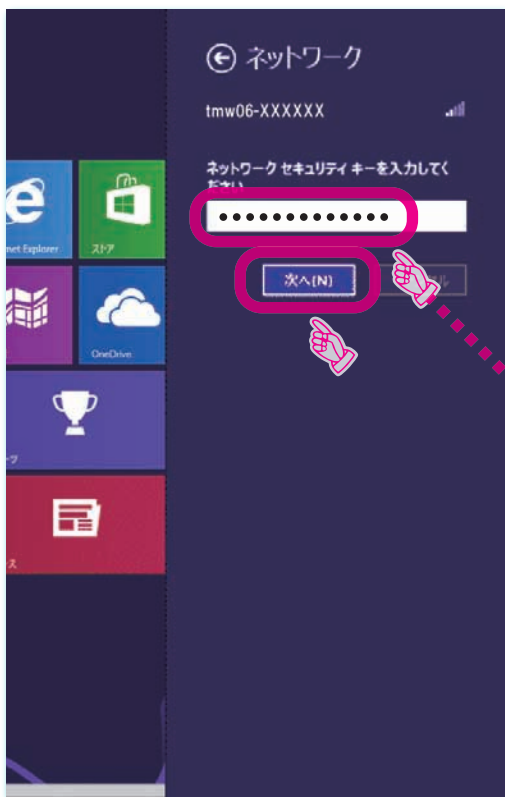
[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

5 選択した **[SSID]** の **[接続]** ボタンをクリックします。

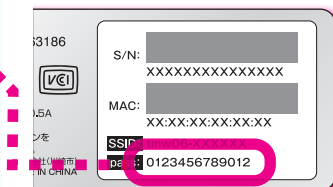


- **[自動的に接続]** にチェックを入れておくと、次から自動的に接続します。

6 パスワード入力画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力し、『次へ (N)』 ボタンをクリックします。



■ 本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

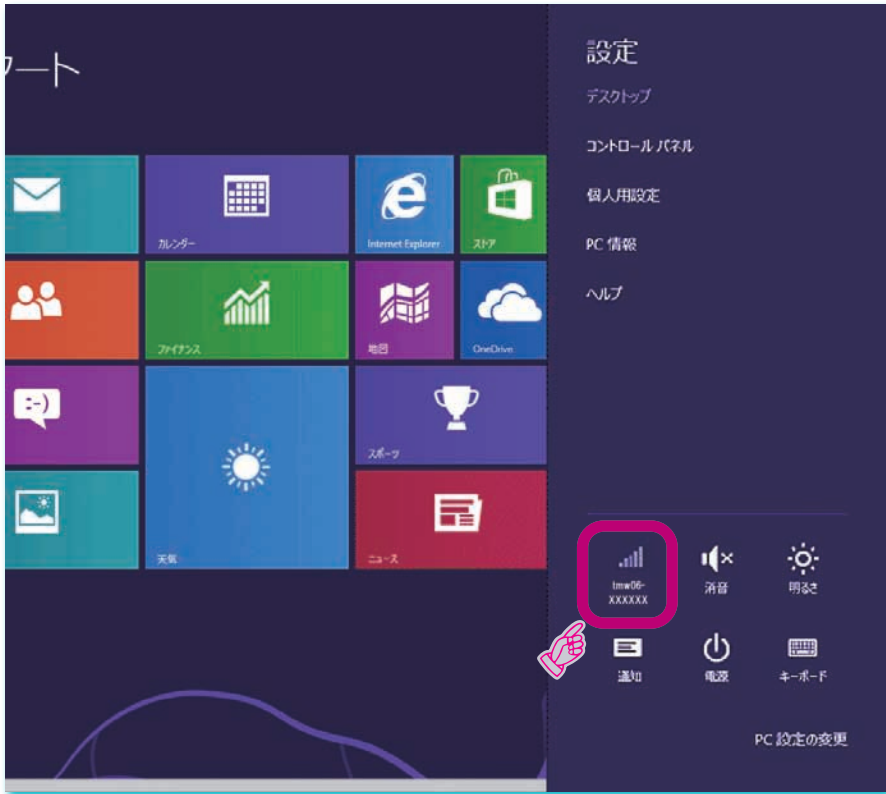
- 7** 共有設定画面が出ますので、
必要に応じて、どちらかをクリックします。



- 外出先でご使用の場合は、
セキュリティの観点より【いいえ】をお勧めします。

③Windows8.1 の設定

- 8** ネットワークアイコンに本製品の **[SSID]** が表示されれば、接続完了です。



パソコンのセットアップ

④ Windows10 の設定

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で**③**のパソコン (Windows10) に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

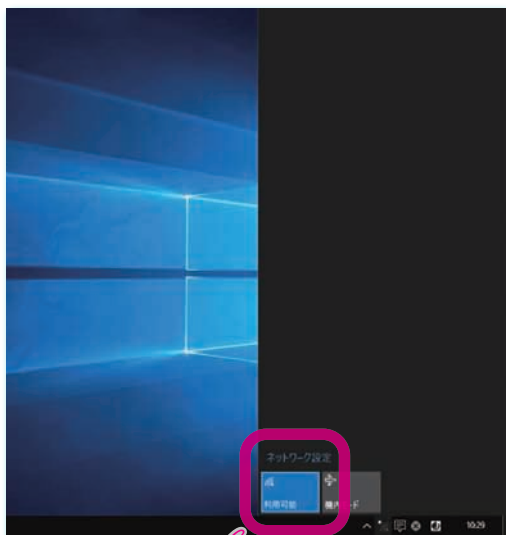
電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

-
-
- 1** ホーム画面右下にある【ネットワーク】アイコンをクリックします。

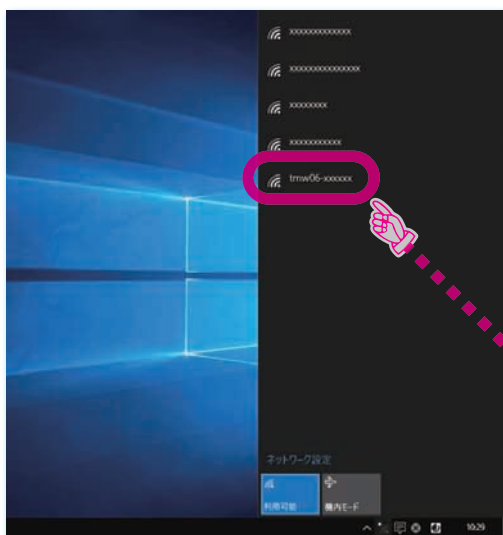


2 ネットワーク設定画面から **[Wi-Fi]** ボタンをクリックし、**[ON]** にします。

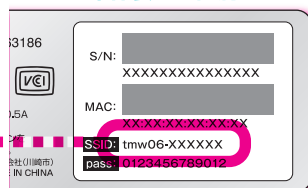


●色がつくと **[ON]**、グレーの場合は **[OFF]** です。

- 3** Wi-Fi ボタンが **[ON]** になっているとネットワークに一覧ができますので、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** をクリックします。



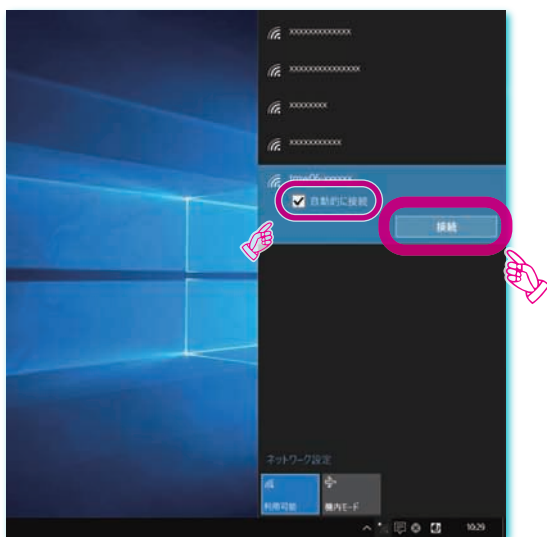
■本体裏面の個別シール



[SSID]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

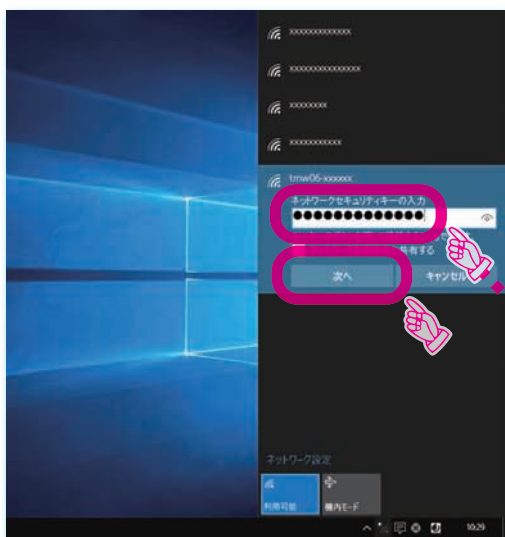
[pass]は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト(ファームウェア)で任意の**[pass]**に変更することを推奨します。

-
-
- 4** 選択した SSID の **【接続】** ボタンをクリックします。

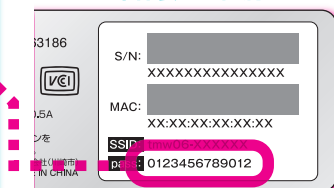


- **【自動的に接続】** にチェックを入れておくと、次から自動的に接続します。

- 5** パスワード入力画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力し、**【次へ】** ボタンをクリックします。



■本体裏面の個別シール

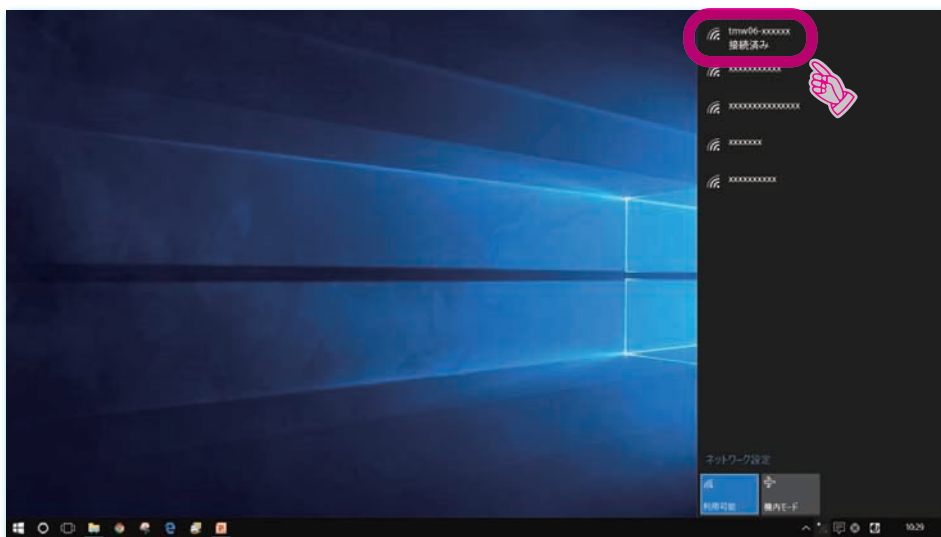


【SSID】は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

【pass】は、工場出荷時、共通ナンバーになっておりますので、ご購入後は、管理ソフト（ファームウェア）で任意の[pass]に変更することを推奨します。

- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

6 本製品の **[SSID]** に **[接続済み]** が表示されれば
接続完了です。



WPS 接続について

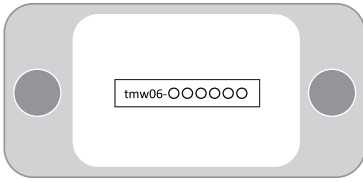
ここでは、本製品を WPS 接続して、お使いいただく場合の説明をいたします。

WPS接続は、接続機器側にもWPS接続機能が必要です。

特に外出先では、直接WANポートには、繋がらないでください。

接続方法

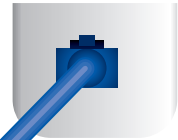
接続機器



各機器に対応の LANケーブル

※本製品にLANケーブルは付属されていません。接続する機器に合わせて別途ご用意ください。

ご使用場所の WANポートに LANケーブルを接続します。



4

接続機器の WPS設定を開始してください。

本製品の WPS ボタンを押し、WPS 接続表示 LED(緑)が点滅を始めてから2分以内に接続機器の WPS接続操作をしてください。

1

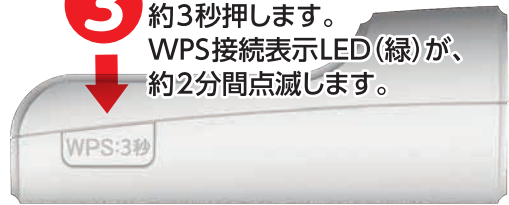
本製品の WANポートに LAN ケーブルを接続します。

Wi-Fi接続中は、
 通電表示LED(緑)・
 Wi-Fi接続表示LED(緑)・
 WAN接続表示LED(緑)・
 WPS接続表示LED(緑)
 が点灯します。

microUSBコネクタの接続方向を間違えないでください
 microUSBプラグと本製品のmicroUSBポートのピン配列や形状をよく見て、正しい向きで接続してください。
 万一、誤った向きで接続され、それ起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

3

本製品の『WPS ボタン』を約3秒押します。WPS接続表示LED(緑)が、約2分間点滅します。



2

USB電源ポートに接続します。

本製品を使用する場合、給電を開始してからWi-Fi構築まで約40秒かかります。Wi-Fi接続表示LED(緑)の点灯まで、少しお待ちください。



多摩電子工業株式会社